

# 早口言葉練習シート no.1

## 初級

- 肩たたき機  
(かたたたきぎ)
- 派出所  
(はしゅつじょ)
- 老若男女  
(ろうにやくなんによ)
- 骨粗鬆症  
(こつそしょうしょう)
- シャア少佐  
(シャアしょうさ)
- 手術中  
(しゅじゅつちゅう)
- マサチューセッツ州  
(マサチューセッツしゅう)
- あぶりカルビ  
(あぶりがるび)
- 生麦生米生卵  
(なまむぎなまごめなたまご)
- バスガス爆発  
(ばすがすばくはつ)
- 魔術修業中  
(まじゅつしゅぎょうちゅう)
- 東京特許許可局  
(とうきょうとっきょきょかきょく)
- 高架橋橋脚  
(こうかせんきょうきやく)
- 貨客船の旅客  
(かきやくせんのりょきやく (かく) )

## 中級

- 赤巻紙青巻紙黄巻紙  
(あかまきがみあおまきがみきまきがみ)
- 赤バジャマ青バジャマ黄バジャマ茶バジャマ  
(あかばじゃまあおばじゃまきばじゃまちゃばじゃま)
- 赤カマキリ 青カマキリ 黄カマキリ  
(あかかまきり あおかまきり きかまきり)
- 隣の客はよく柿食う客だ  
(となりのきやくはよくかきくうきやくだ)
- 老若男女骨粗鬆症  
(ろうにやくなんによこつそしょうしょう)
- この釘は、ひきぬぎにくい釘だ  
(このくぎは、ひきぬぎにくいくぎだ)
- この杭の釘は引き抜きにくい  
(このくいのかぎはひきにくい)
- 隣の竹藪に竹立てかけたの誰だ  
(となりのたけやぶにたけたてかけたのだれだ)
- 坊主が屏風に上手に坊主の絵を書いた  
(ぼうずがびょうぶにじょうずなぼうずのえをかいた)



- 庭には二羽、裏庭には二羽、鶏がいる  
(にわにはにわ、うらにわにはにわ、にわとりがいる)
- ブスバスガイド バスガス爆発  
(ブスバスガイド バスガスバクハツ)
- 東京特許許可局許可局長  
(とうきょうとっきょきょかきょくきょくちょう)
- 国語熟語述語主語  
(こくごじゅくごじゅつごじゅご)
- 第一著者 第二著者 第三著者  
(だいいちちょしゃ だいにちょしゃ だいさんちょしゃ)
- 打者 走者 勝者 走者一掃  
(だしゃ そうしゃ しょうしゃ そうしゃいっそう)
- お綾や、母親におあやまりなさい  
(おあやや、ははおやにおあやまりなさい)
- お綾や、八百屋におあやまりとお言い  
(おあやや、やおやにおあやまりとおいい)
- マグマ大使のママ マママグマ大使  
(まぐまたいしのみま まぐまたいし)
- ジャズシャンソン歌手  
(じゃずしゃんそんかしゅ)
- 右耳にミニニキビ  
(みぎみみにみににきび)
- 地図帳でチェジュ島さがし  
(ちずちょうでちえじゅとうさがし)
- この寿司は少し酢がききすぎた  
(このすしはすこしすきがききすぎた)
- 魔術師魔術修行中  
(まじゅつしまじゅつしゅぎょうちゅう)
- 除雪車除雪作業中  
(じょせつしゃじょせつさぎょうちゅう)
- 不幸な夫婦は古い服  
(ふこうなふうふはふるいふく)
- ブラジル人のミラクルピラ配り  
(びらくばりのみらくるびらくばり)
- 新人歌手新春シャンソンショー  
(しんじんかしゅしんしゅんしゃんそんしょー)
- 地味な爺やの自慢の地酒  
(じみなじいやのじまんのじざけ)
- 駒込のわがまま者 中野の急げ者  
(こまごめのわがまもの なかのなまけもの)
- むさしのむさしが原の武蔵坊弁慶  
(むさしのむさしがはらのむさしぼうべんけい)
- 四百四病で死なぬ信心の力  
(しひやくしびょうでしなぬしんしんのちから)
- 新設診察室視察  
(しんせつしんさつしつしさつ)
- 貨客船 万景峰号  
(かきやくせん まんぎょうばんぽんごう)
- ある日昼ニヒルなあひるのヒルにひるんだ  
(あるひひるにひるなあひるひるにひるんだ)

# 早口言葉練習シート no.2

## 上級

- 骨粗鬆症訴訟勝訴  
(こつそしょうしょうしょうしょうそ)
- にわの庭には二羽の鶏 鱈を食べた  
(にわのにわにはにわのにわとり わにをたべた)
- この竹垣に竹立てかけたのは、竹立てかけたかったから  
竹立てかけた  
(このたけがきにたけたてかけたのは、たけたてかけたかったから  
たけたてかけた)
- 東京特許許可局長今日急遽休暇許可拒否  
(とうきょうとつぎよきよかきよくちょうきょうきゅうきよきゅうか  
きよかきよひ)
- 親亀子亀子孫亀 親鴨子鴨子孫鴨。  
(おやがめこがめこまごがめ おやかもこがもこまごがも)  
※「子孫」は一般的に正しくは「しそん」ですが  
ここでは一般的に間違いの「こまご」で
- 李も桃も桃のうち、桃も李も桃のうち  
(すももももももものうち、もももすもももものうち)
- うちのつりびんは つぶれぬつりびん、隣のつりびんは  
つぶれるつりびん  
(うちのつりびんはつぶれぬつりびん、となりのつりびんは  
つぶれるつりびん)
- 家のつるべは潰れぬつるべ、隣のつるべは潰れるつるべ  
(うちのつるべはつぶれるつるべ、となりのつるべはつぶれるつるべ)
- かえるびよこびよこみびよこびよこ。合わせてびよこびよこ  
六びよこびよこ  
(かえるびよこびよこみびよこびよこあわせてびよこびよこ  
むびよこびよこ)
- どじょうによろによろ三によろによろ。合わせてによろによろ  
六によろによろ  
(どじょうによろによろみによろによろあわせてによろによろ  
むによろによろ)
- お客が柿むきや、飛脚が柿食う、飛脚が柿むきや、お客が柿食う  
(おきゃくがかきむきや、ひきゃくがかきくう、ひきゃくがかきむきや、  
おきゃくがかきくう)
- お綾や親にお謝り お綾やお湯屋に行くと八百屋にお言い  
(おあややおやにおあやまり おあややおゆやにいくと  
やおやにおいいい)
- 議論好きの議員が 議事堂にぎっしり  
(ぎろんずきのぎいんが ぎじどうにぎっしり)
- 春分の日と秋分の日翌日は新聞は休刊  
(しゅんぶんのひとしゅうぶんのひのよくじつはしんぶんはきゅうかん)
- あのアイヌの女のぬう布の名は何?あの布は名のない布なの  
(あのあいぬのおんなのぬうぬののなはなに?あのぬのは  
なのないぬのなの)
- 大皿の上におおよもぎ餅 小皿の上にごよもぎ餅  
(おおざらのうえにおおよもぎもち こざらのうえにごよもぎもち)
- 空虚な九州空港の究極高級航空機  
(くうきよなきゅうしゅうくうこうのきゅうきよくこうきゅうこうくうけん)
- 入梅に入隊した大入道が にゅーと首出した  
(にゅうばいににゅうたいしただいにゅうどうが にゅーとくびだした)
- 月づきに月見る月は多けれど 月見る月はこの月の月  
(つきづきにつきみるつきはおおけれどつきみるつきは  
このつきのつき)



- 君自身いんぎんに言いに行きなさい  
(きみじしんにんぎんにいいにいきなさい)
- 新進シャンソン歌手総出演新春シャンソンショー  
(しんしゅつしゃんそんかしゅそうしゅつえんしんしゅん  
しゃんそんしよー)
- 伝染病予防病院予防病室 伝染病予防法  
(でんせんびょうよぼうびょういんよぼうびょうしゅつ  
でんせんびょうよぼうほう)
- 飯島石七郎の言い分に偽りがある  
(いいじまいししちろうのいいぶんにいづわりがある)
- きくきりきくきり3きくきり あわせてきくきり6きくきり  
(きくきりきくきり3きくきり あわせてきくきり6きくきり)
- 向こうの赤壁に赤蛙がかき上がって三かき上がる  
(むこうのあかかべにあかがえるがかきあがってみかきあがる)
- 茶たばこのんで たばこ茶のむ 茶たばこ たばこ茶 茶たばこのむ  
(ちゃたばこのんで たばこちゃのむ ちゃたばこ たばこちゃ  
ちゃたばこのむ)
- 瓜売りが瓜売りに来て 瓜売りのこしうり売り帰る 瓜売りの声  
(うりうりがうりうりにきて うりうりのこしうりうりあおる うりうりのこえ)
- ラバカロバカロバカラバカ分からないので、ラバとロバを比べたら  
ロバカラバカ分からなかった  
(らばかららばかららばからばかわからないので、らばとろばをくらべたら  
ろばかららばかわからなかった)
- 客が柿食や飛脚が柿食う飛脚が柿食や客も柿食う  
客も飛脚もよく柿食う客飛脚  
(きゃくがかきくやひきゃくがかきくうひきゃくがかきくやきゃくも  
かきくう きゃくもひきゃくもよくかきくうきゃくひきゃく)
- 歌唄いが来て歌唄えと言うが、歌唄いくらい歌うまければ  
歌唄うが、歌唄いくらい歌うまくないので歌唄わぬ  
(うたうたいがきてうたうたえというが、うたうたいくらいうたうまければ  
うたうたうが、うたうたいくらいうたうまくないのでうたうたわぬ)
- 豚が豚をぶったのでぶたれた豚がぶった豚をぶった豚  
(ぶたがぶたをぶったのでぶたれたぶたがぶったぶたをぶったぶた)
- птаがптаをぶたらぶたれたптаがぶったптаをぶったので  
ぶったптаとぶたれたптаがぶったおれた  
(ぶたがぶたをぶたらぶたれたぶたがぶったぶたをぶったので  
ぶったぶたとぶたれたぶたがぶったおれた)